

概要

学年：高校 1 学年

教科：情報 A

テーマ『「学問」って何？ ～様々な学問分野に目を向けてみる～』

第 1 回「導入」

時間	活動	ねらい	準備・留意事項・備考
3	号令・出欠確認 逆引き大学辞典を配布しておく	—	PC 電源入れない
10	補助プリントの説明  今回の取り組みの説明 (グループ活動&連帯性であること) サンプル配布(説明は後日) 作業シート配布(グループに 1 枚)	学問というのは様々な分野があることを知る	補助プリント No.20 3 種類のサンプル (心理学、国際問題、情報)  (公開授業時) 学生がいれば、簡単に大学の話を聞くかも。
20～25	シートの配布 各リーダー決め グループ(話し合い、シートの書記)リーダー 作成(調査、レポート書記、PC 担当)リーダー 発表リーダー  リーダーが決まったところからテーマ選び 「やりやすいテーマ選び」で構わない。 意外なテーマを考えるのが望ましい。 (逆引き大学辞典 P.32 参照)  シートに、挙げたテーマや意見は全て記入していく。	各種リーダーを決め、連帯性にする事で、グループ内での責任を持たせる。	作業シート配布  2 人グループ グループリーダーと、作成リーダーを決める  4 人グループ 作成リーダーを 2 人に する
		意見を出す練習 テーマ(目標)→分野の順に考える	
10～15	分野の確定 分野カードを貼り出す 分野の説明 希望する分野をいくつか考える。	分野の種類を大まかに把握する	分野カード(時間が無ければ次の時間)
	分野カードを取り、どのようなテーマにするか考える。複数のグループで同じ分野を選んだ場合、グループ同士で話し合いや他分野で同じテーマにつなげられないかを検討する。 (本日中なら残っている分野から変更可)		確定していないところもひとまず決める。
2	図書館への移動について		

概要

学年：高校 1 学年

教科：情報 A

テーマ『「学問」って何？ ～様々な学問分野に目を向けてみる～』

第 2 回「図書館を使つての調査①」

時間	活動	ねらい	準備・留意事項・備考
5	情報カードを配布、カードの使い方説明 (使い方：ブレインストーミングの要領で、本からの知識やアイデアをカードに書き込んでいく)		テーマが未確定な場合は、アイデアの中からいくつかにしぼり調査。調査の段階で確定させる。
10	個人でカードを書いてみる(最低 10 枚)。 ・ 初めは何も見ずに、テーマに関する自分の知識や思いついたことを書いていく	自由連想の練習。 (苦労した場合)自身の情報の少なさを知る。	情報カード(たくさん)用意する。
10	グループで調査する(作成リーダー主体で) ① グループでカードを見せ合つて、そこから思いついたことやアイデアを記入 ② カードを追加していく ③ 調査する内容の方向性を決めていく	互いに意見を出し、情報をまとめる手段を身につける。  カードからテーマのイメージを具体化していく。	調べたこと・思いついたこと・キーワードなど、全て書いておく。
5	図書館での調査の説明 ・ 百科事典、検索コンピュータなど、調べる方法を例示		図書館の地図
15	④ 本を探して、見つけたことをカードに記入 ⑤ 必要に応じて②～④を繰り返す ⑥ KJ 法の要領で詰めていく		KJ 法の要領で詰めていくが、本時では技法に関しては詳しく説明しないでおく。
5	調査シート、情報カードの回収 ・ 次回までにふと思いついたことはメモしておくことを促す。  「逆引き大学辞典」・作業シートをグループごとに回収	常に情報・知識を得ることを意識してみる。	班ごとにまとめる  グループリーダーが記名確認・回収
	図書館にて終了・号令	—	(次回⑥の続きより)